

本宿駅周辺地域拠点整備業務〔予算額 61,621千円〕		総合政策部地域創生課 政策推進係(23-7293)
財源内訳	一般財源 61,621千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／特別旅費 281千円、土地鑑定手数料 1,699千円、まちづくり事業調査委託料 44,066千円、 下水道計画策定負担金 15,575千円	

【事業概要】

広域観光交流拠点を核としたまちづくりを進める本宿駅周辺地区において、地域拠点整備地区における区画整理事業の確実な進捗を図ります。

○主な予算の内容

- 区画整理事業推進のための調査・測量
- 市街化編入に必要な協議調書の策定 等
- 地元まちづくり組織支援



新規

岡崎駅西口自転車等駐車場用地活用業務〔予算額 2,211千円〕

市民生活部安全安心課
交通安全係(23-6277)

財源内訳 一般財源 2,211千円

支出内訳 8款5項1目 都市計画総務費／土地鑑定手数料 928千円、登記用図面作成委託料 1,283千円

事業概要

【事業の目的】

岡崎駅西口自転車等駐車場用地を有効活用し、商業施設等と民設民営による自転車等駐車場の複合施設として再整備することで、駅前に賑わいを創出するとともに、再整備が予定されている西口駅前広場と一体性を持たせることによって、機能性、安全性、利便性の高い駅前空間整備を推進します。

【事業の方針】

- ・都市拠点に求められる誘導施設（教育施設、商業施設等）の進出が実現するよう民間投資を誘発します。
- ・好立地を活かし、土地の高度利用を図ります。

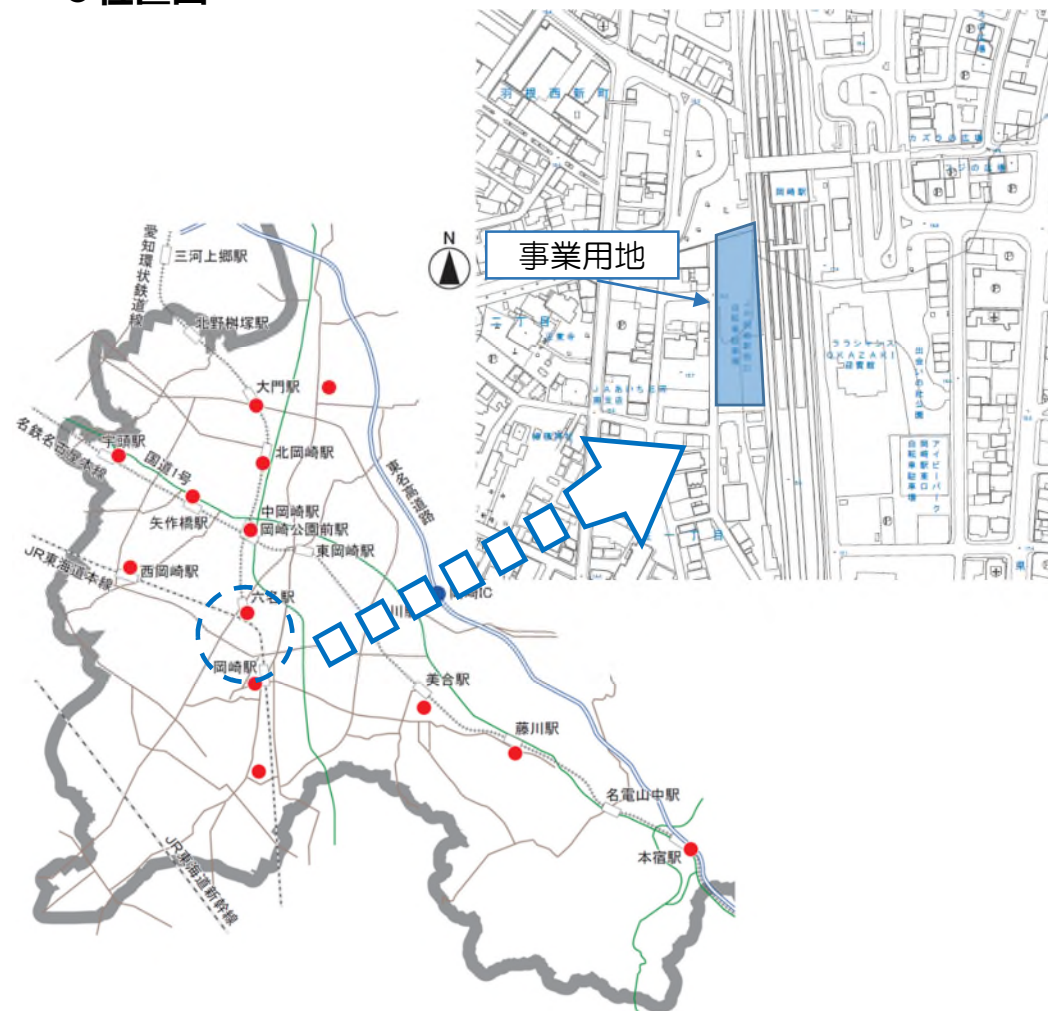
【事業用地の土地情報】

- ・岡崎市柱1丁目13-1外2筆 3,710㎡
- ・市街化区域 商業地域 建ぺい率 80% 容積率 400%

【スケジュール（予定）】

- ・H30年度 サウンディング調査
- ・H31年度 事業用定期借地制度の活用に向けた準備、事業者募集
- ・2020年度 優先交渉権者決定、事業契約締結、事業用定期借地契約
- ・2021年度 供用開始

●位置図



東岡崎駅周辺地区整備推進業務〔予算額 699,550千円〕

都市整備部拠点整備課
総務企画係(23-6452)

財源内訳	国庫支出金 63,750千円、財産収入 8,552千円、繰入金 220,000千円、諸収入 1千円、市債 341,000千円、一般財源 66,247千円
支出内訳	8款5項5目 拠点整備費／委員報酬 57千円、費用弁償 63千円、特別旅費 307千円、印刷製本費 200千円、登記用図面作成委託料 480千円、周辺整備調査設計委託料 66,470千円、用地補償調査委託料 1,728千円、施工監理委託料 4,000千円、パンフレット作成委託料 3,000千円、土地賃借料 12,517千円、周辺整備工事請負費 610,308千円、水道分担金 264千円、職員研修負担金 156千円

■本市の玄関口である東岡崎駅周辺地区を「誰もが使いやすい にぎわいの交流拠点」とすることを目的としています。

平成 31 年度の供用開始を目標に駅北口東側地区のペDESTリアンデッキ、東岡崎駅前広場、明大寺交通広場の整備工事及び北東街区有効活用事業を進めます。また、駅舎西側部分の2期計画事業についても事業化に向け工事が速やかに行えるよう準備をします。

徳川家康公像

(2019 年秋完成予定)



ペDESTリアンデッキ

(2019 年 12 月末完成予定)

北東街区有効活用事業

(2019 年秋オープン予定)

事業地を北東上空から望む
(平成30年12月撮影)

【主な業務・整備】

- ペDESTリアンデッキ築造工事
- 交通広場整備工事（明大寺交通広場、東岡崎駅前広場）
- 2期計画関連業務
- 北東街区有効活用事業

岡崎駅周辺整備業務〔予算額 106,610千円〕

都市整備部市街地整備課
総務清算係(23-6264)

財源内訳 市債 12,000千円、一般財源 94,610千円

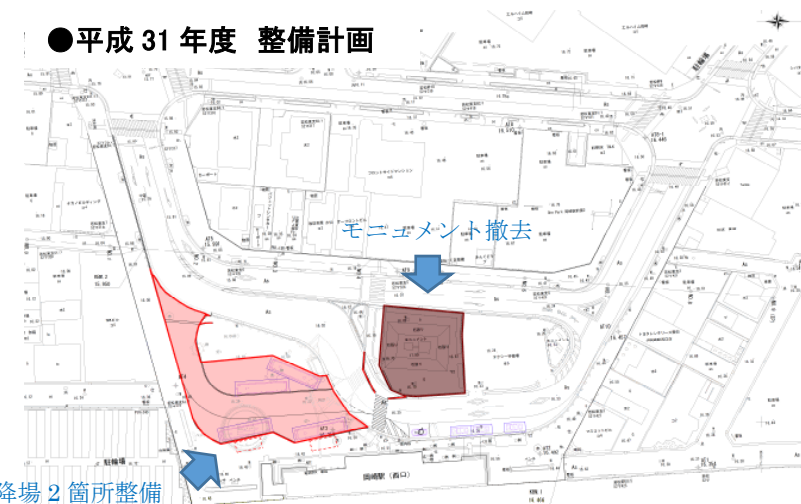
支出内訳 8款5項1目 都市計画総務費／特別旅費 21千円、実施設計委託料 18,259千円、岡崎駅周辺整備工事請負費 88,330千円

【事業目的】

岡崎駅周辺地区の道路、広場等整備や規制誘導等の整備改善を図り、市民が安全・安心・快適に生活できる魅力と活力あるまちづくりを行います。



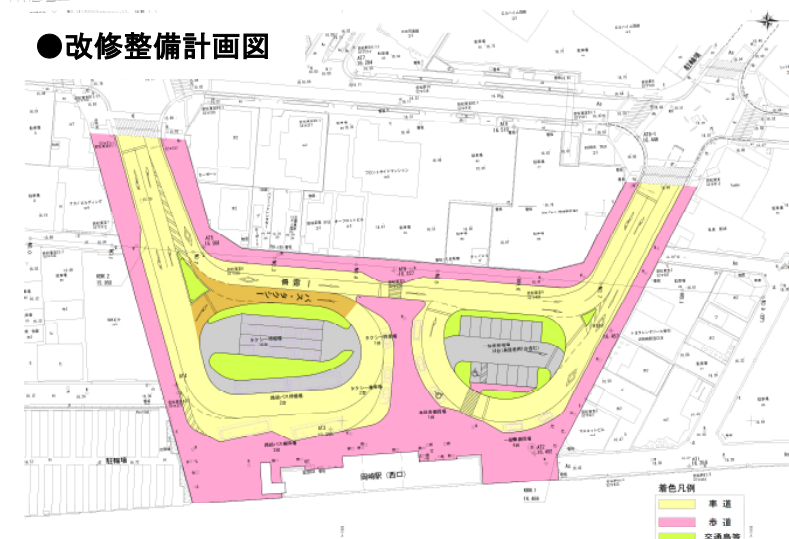
●平成 31 年度 整備計画



【岡崎駅西口駅前広場の改修整備内容】 (改修予定期間は 3 年)

- ・ 中央モニュメントは撤去
- ・ 広場南側の蒸気機関車のモニュメントは規模を縮小し移設
- ・ 南半分のロータリーは、公共交通用
 - バス乗降場 2 箇所
 - タクシー乗降場 1 箇所
 - 中央にバスとタクシー専用の待機スペース
 - 南側に大型バス等の乗降スペース
- ・ 北半分のロータリーは、一般車専用
 - 一般車専用の乗降スペース
 - 中央に短時間利用の駐車場

●改修整備計画図



岡崎駅南土地区画整理事業費補助業務〔予算額 376,992千円〕

財源内訳	国庫支出金 25,000千円、市債 31,000千円、一般財源 320,992千円
支出内訳	8款7項2目 土地区画整理組合指導費／土地区画整理組合事業費補助金 321,992千円、土地区画整理組合事務費補助金 5,000千円、組合区画整理県費補助事業費負担金 50,000千円



岡崎駅東地区整備業務〔予算額 1,218,877千円〕

都市整備部 市街地整備課
総務清算係(23-6264)

財源内訳	国庫支出金 131,379千円、県支出金 5,700千円、諸収入 440千円、市債 611,000千円、一般財源 470,358千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／架線保全手数料 775千円、換地委託料 14,069千円、区画整理測量委託料 1,719千円、工事実施設計委託料 29,348千円、補償物件積算委託料 1,410千円、電線共同溝設備工事委託料 48,180千円、道路築造工事委託料 937,992千円、弁明書作成委託料 3,352千円、土地賃借料 2,747千円、道路築造工事請負費 125,576千円、道路等維持工事請負費 13,934千円、信号機移設工事請負費 2,200千円、建物等移転補償金 5,370千円、電柱移設補償金 2,395千円、水道管移設補償金 13,460千円、ガス管移設補償金 6,000千円、下水道管移設補償金 10,350千円

■ 岡崎駅東地区を岡崎市南部の拠点として、都市基盤・商業環境の整備、交通体系の確立、居住環境の改善を図り、个性的で魅力あふれる街づくりを進めています。平成31年度は、電線類地中化工事及び幹線道路の整備などを行います。



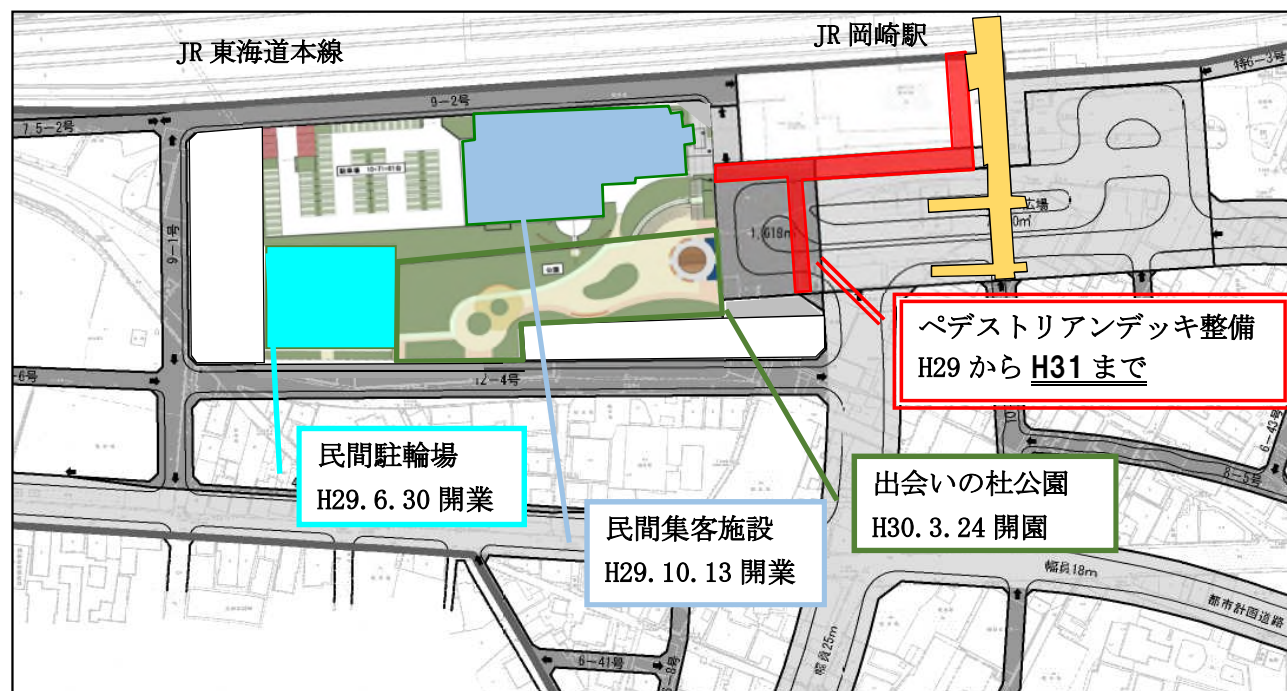
シビックコア地区整備業務〔予算額 965,562千円〕

財源内訳	国庫支出金 154,750千円、財産収入 25,507千円、諸収入 270千円、市債 583,000千円、一般財源 202,035千円
支出内訳	8款7項3目 岡崎駅東地区都市改造事業費／駅前広場施設施工監理委託料 26,076千円、区画整理事業設計委託料 9,244千円、土地賃借料 6,090千円、駅前広場施設整備工事請負費 924,152千円

【事業概要】

シビックコア地区整備業務は、駅周辺にある市有地を活用し、民間事業者の提案を受けて新たに交流拠点の整備を行い、岡崎駅前の魅力あるまちづくりを進めています。

平成31年度完成



岡崎駅針崎若松地区整備業務〔予算額 23,026千円〕

都市整備部市街地整備課
総務清算係(23-6264)

財源内訳 一般財源 23,026千円

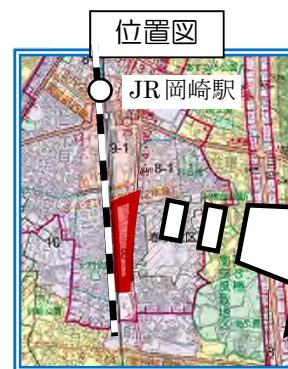
支出内訳 8款7項4目 岡崎駅針崎若松地区都市改造事業費／特別旅費 189千円、区画整理事業設計委託料 22,837千円

仮換地指定の準備に向けた設計を進めます。

■岡崎駅周辺地区として県道岡崎幸田線の拡幅などの公共施設の整備改善と、老朽密集市街地の解消による宅地の利用増進を図り、市民が良好な環境で生活できるまちづくりを進めます。

《事業計画の概要》

- 【施行地区】 針崎町字東カンジ、字宮前、字北門及び字山田の各一部
若松町字東荒子、字宮前及び字土取の各一部
柱町字鐘場及び字東荒子の各一部
- 【総事業費】 4,843,000千円
- 【事業期間】 平成29年度から2031年度
- 【事業面積】 約5ha
- 【事業内容】 都市計画道路 469m
(県道岡崎幸田線)
区画道路 1,572m
公園 1箇所
移転戸数 約105戸



拡大

計画図



認定歴史的風致維持向上計画推進業務〔予算額 56,900千円〕

都市整備部まちづくりデザイン課
歴史まちづくり係(23-6658)

財源内訳	国庫支出金 18,540千円、市債 2,000千円、財産収入 3千円、一般財源 36,357千円
支出内訳	8款5項2目 都市景観環境費／委員報酬 240千円、費用弁償 19千円、特別旅費 153千円、食糧費 5千円、揮毫手数料 8千円、歴史的風致形成建造物標識製作委託料 352千円、認定歴史的風致維持向上計画管理支援委託料 3,949千円、歴史学習教室等開催委託料 1,155千円、サイン・案内板整備設計委託料 4,457千円、道路美装化整備工事請負費 9,140千円、サイン・案内板整備工事請負費 36,522千円、歴史的風致形成活動事業費補助金 900千円

■ 岡崎市歴史的風致維持向上計画の概要

本市固有の歴史文化資産が織り成す歴史的風致(歴史的な風情や情緒、たたずまいを醸し出す良好な市街地の環境)の維持向上を図るため、国の認定を受けた「岡崎市歴史的風致維持向上計画」に基づくハード・ソフト両面の多様な施策や事業を総合的かつ一体的に進めます。

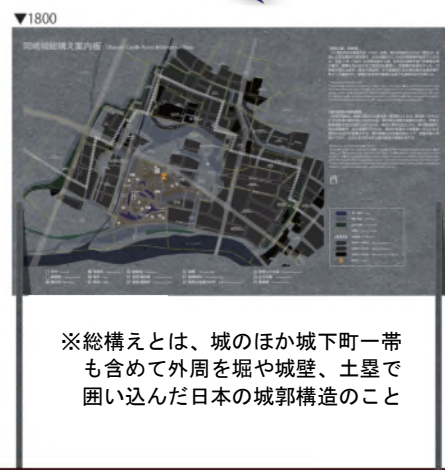
■ 計画期間 平成 28 年度～2025 年度

■ 事業一覧

- 1 歴史文化資産の調査研究と普及啓発の推進に関する事業
- 2 歴史や伝統を反映した活動の継承への支援に関する事業
- 3 歴史的建造物の保存・活用の推進に関する事業
- 4 歴史的建造物の周辺等における良好な市街地景観の形成に関する事業
- 5 歴史文化資産を活かした地域活性化や観光振興の展開に関する事業

■ 岡崎城総構え[※]の歴史観光サインを刷新します

これまで様々な目的で多数設置されてきたサインは、デザインが混在しており、歴史的な景観を損ねているものも少なくなく、また、市民や国内外から本市を訪れる方にとって、観光客の目線に立った解説や多言語化への対応も十分とは言えず、必ずしも分かりやすいサインとはなっていませんでした。



岡崎城総構え案内板

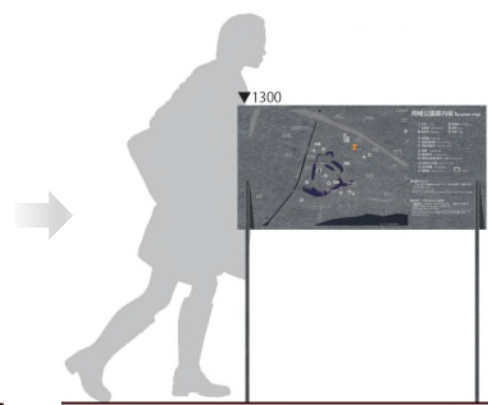
※総構えとは、城のほか城下町一帯も含めて外周を堀や城壁、土塁で囲い込んだ日本の城郭構造のこと

歴史的な景観に調和するシンプルなデザインを採用

連続した案内情報と効果的な配置により数を厳選

自動音声による解説が聞ける多言語化にも対応

まちなかの
利便性や
回遊性の
向上



岡崎公園案内板



誘導板



解説板

鉄道駅バリアフリー化推進業務〔予算額 276,089千円〕		総合政策部地域創生課 交通施設係(23-6565)
財源内訳	一般財源 276,089千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／測量設計委託料 5,566千円、西岡崎駅バリアフリー化整備事業費補助金 50,523千円、岡崎公園前駅バリアフリー化整備事業費補助金 220,000千円	

1日の平均利用者数が3,000人以上ある鉄道駅について、高齢者や障がい者、ベビーカー利用者等が安全・安心に移動できるよう、交通事業者と一体となって、エレベーター設置等のバリアフリー化整備を進めます。

◆平成31年度予算内容

【西岡崎駅】

- ・エレベーター等設置工事補助
- ・北口駅前広場改修測量実施設計

【岡崎公園前駅】

- ・エレベーター等設置設計補助
- ・エレベーター等設置工事補助



西岡崎駅



岡崎公園前駅

大門駅周辺整備業務〔予算額3,973千円〕		総合政策部地域創生課 交通施設係(23-6565)
財源内訳	使用料及び手数料 1千円、一般財源3,972千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／測量設計委託料 3,872千円、事業用地管理委託料 101千円	

【事業概要】

駅利用者の利便性と安全性の確保を図るために、自転車等駐車場の整備を目的とした現地測量及び実施設計を行います。

主な予算の内容

- 自転車等駐車場整備のための測量・設計



スマートインターチェンジ調査検討業務〔予算額 253,332千円〕

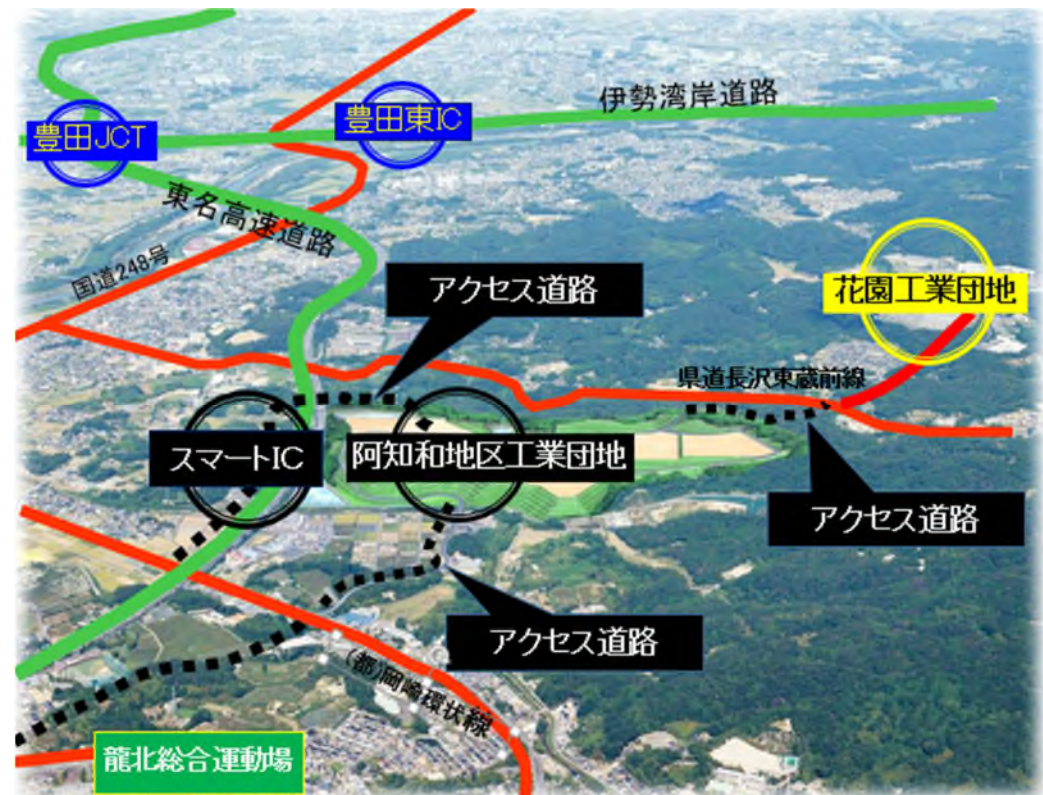
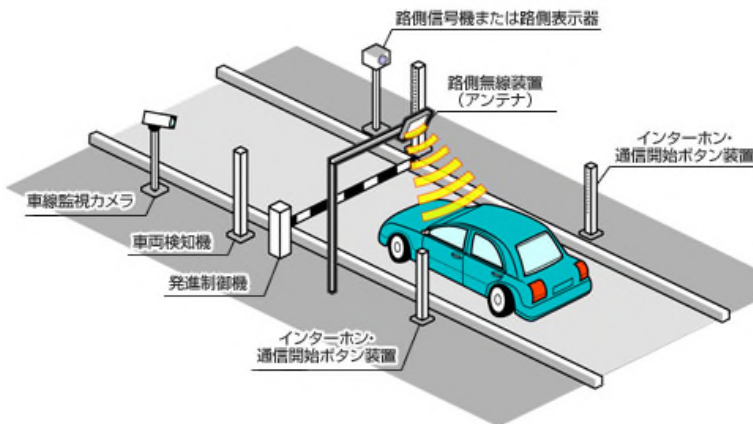
総合政策部地域創生課
交通施設係(23-6565)

財源内訳	一般財源 253,332千円
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／特別旅費 126千円、食糧費 52千円、スマートインターチェンジ事業調査委託料 106,480千円、測量設計委託料 146,674千円

平成 29 年度に国の準備段階調査の箇所決定を受けた（仮称）岡崎阿知和スマートインターチェンジにより、高速道路へのアクセス向上、物流の効率化による生産性の向上について、阿知和地区工業団地の計画と合わせ設計・調査を行います。

◆平成 31 年度予算内容

- ・道路詳細設計（ICランプ・アクセス市道）
- ・路線測量（ICランプ・アクセス市道）
- ・用地測量（ICランプ・アクセス市道）
- ・地区協議会運営資料作成
- ・埋蔵文化財発掘調査



道路整備業務・道路ストック点検修繕業務〔予算額 1,471,998千円〕

土木建設部道路維持課
総務係(23-6223)

財源内訳	国庫支出金 76,558千円、市債 143,000千円、一般財源 1,252,440千円
支出内訳	8款3項2目 道路維持費／●道路整備業務:道路測量設計委託料 28,770千円、道路整備工事請負費 1,147,789千円 ●道路ストック点検修繕業務:測量設計委託料 40,025千円、調査点検委託料 12,544千円、道路ストック修繕工事請負費 242,870千円

岡崎市が管理する約2,130kmの市道について、老朽化等に伴う整備必要路線の整備工事を行い、安全・安心な通行及び利便性を図ります。

●老朽化した道路の整備

各町内会からの要望書を基に、舗装および側溝等の老朽化について現地調査を行い、他の要望との優先順位を精査し、順次、整備を図っています。



生活環境・利便性の向上

●歩道のバリアフリー化

地域の生活を支える生活道として重要な道路の歩道と車道との段差を減らすことにより、歩行者等の安全な通行と利便性を図ります。



快適な歩行空間の確保

●道路ストック（道路構造物）の点検修繕

トンネル、道路舗装、大型道路標識、横断歩道橋、道路法面工・土工構造物等について、国の基準による点検を進め、結果に応じて必要な補修等を行い、経年劣化等から生じる危険な不具合を未然に防ぎます。



道路事故を未然に防ぐ

街路・道路新設改良事業〔予算額 1,078,041千円〕 ※矢作川右岸南北道路整備業務始め15業務合算		土木建設部道路建設課 総務係（23-6442）
財源内訳	国庫支出金 118,200千円、市債 280,000千円、一般財源 679,841千円	
支出内訳	8款3項3目 道路新設改良費／特別旅費 80千円、土地鑑定手数料 1,424千円、架線保全手数料 500千円、測量設計委託料 77,826千円、登記事務委託料 1,500千円、道路用地管理委託料 3,770千円、道路現況調査委託料 6,600千円、道路新設改良工事請負費 298,100千円、交差点改良工事負担金 54,000千円、建物等移転補償金 9,000千円、道路新設関連工事請負費 5,000千円、土地購入費 50,707千円、電柱等移転補償金 9,900千円、事業損失補償金 400千円 8款5項3目 街路事業費／特別旅費 15千円、土地鑑定手数料 660千円、測量設計委託料 23,792千円、登記事務委託料 500千円、道路用地等管理委託料 9,473千円、道路用地等維持修繕工事請負費 1,000千円、土地購入費 509,544千円、下水道管移設補償金 8,750千円、街路改良工事委託料 5,500千円	

都市計画道路、主要市道等の新設及び改良工事を行います。

事業予定箇所

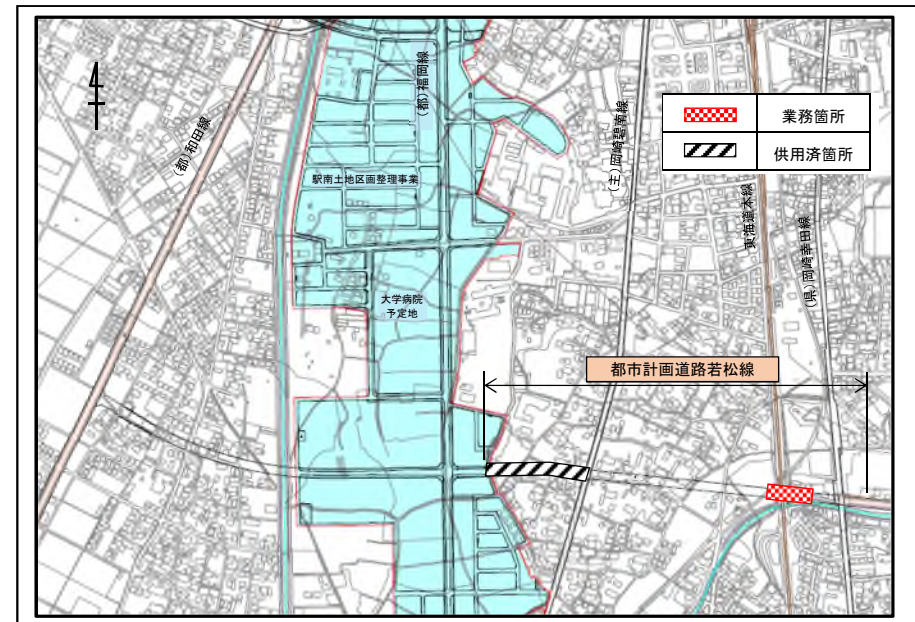
街路新設改良事業

- ・ 岡崎環状線
- ・ 若松線

道路新設改良事業

- ・ 矢作川右岸南北道路
- ・ 仁木八反田 5 号線ほか 2 路線
- ・ 北野町線ほか 1 路線
- ・ 奥殿学校線ほか 3 路線
- ・ 東奥洞七ツ池線
- ・ 針崎ポンプ場線
- ・ 大幡赤坂線
- ・ 上平徳林線ほか 2 路線
- ・ 箱柳岩中線ほか 1 路線
- ・ 針崎野畑線
- ・ 大和新堀線

都市計画道路 若松線



岡崎(城址)公園整備業務〔予算額 11,341千円〕

財源内訳 一般財源 11,341千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／測量設計委託料 2,134千円、施設改修検討委託料 7,403千円、公園整備工事請負費 1,804千円

都市計画事業認可(更新)

岡崎公園の都市計画事業認可の期限が平成31年度末のため、期間及び内容の更新を行うための業務を行う。



※写真は岡崎公園の石碑等の一例

石碑移設等検討業務&工事

岡崎城跡の歴史文化遺産を活かした公園とするため、史跡との関連性が低い石碑等について、移設等を進めて行く。

岡崎中央総合公園整備業務〔予算額 1,051,566千円〕

都市整備部公園緑地課
技術係(23-6181)

財源内訳 国庫支出金 14,616千円、繰入金 220,000千円、市債 600,000千円、一般財源 216,950千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／公園整備工事請負費 1,051,566千円

体育館天井改修工事

錬成道場天井改修工事

体育館・エントランス・錬成道場 電気・機械設備改修工事

ラバーフェンス取替工事

H30～31
継続事業



公園（施設）利用者が安心・安全で快適な利用ができるように、老朽化した野球場ラバーフェンス（外野）の改修を進めます。また、平成 25 年度策定の大型施設整備改修計画に基づき、スポーツ施設等の計画的な改修整備を行います。

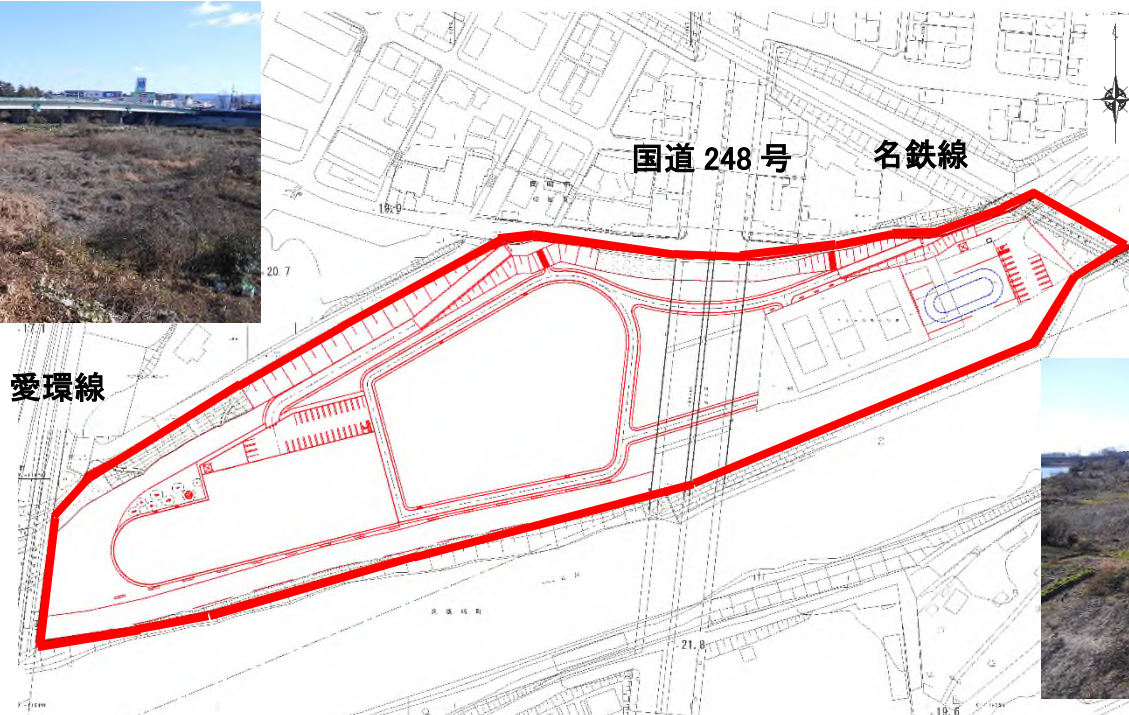
乙川河川緑地整備業務〔予算額 256,872千円〕

財源内訳 県支出金 2,640千円、繰入金 70,000千円、市債 159,000千円、一般財源 25,232千円

支出内訳 8款6項2目 公園費／架線保全手数料 220千円、施工監理委託料 3,212千円、公園整備工事請負費 253,440千円



愛環線



乙川の名鉄線路下流の右岸において、2020 年度の供用開始を目指し、国道 248 号より東側は既存のテニスコート、ローラースケート場を再配備し、駐車場と坂路を新設整備します。

国道 248 号より西側は多目的広場、坂路、園路、駐車場を新設整備します。

乙川リバーフロント地区整備等推進業務		都市整備部 乙川リバーフロント推進課 企画調整係(23-6490)
〔予算額 乙川リバーフロント地区活用推進業務 118,492千円・乙川リバーフロント地区整備推進業務 1,621,363千円〕		
財源内訳	国庫支出金 519,350千円、県支出金 4,500千円、繰入金 70,000千円、諸収入 39,500千円、市債 657,000千円、一般財源 449,505千円	
支出内訳	8款5項1目 都市計画総務費／委員報酬 1,028千円、費用弁償 647千円、特別旅費 495千円、食糧費 23千円、印刷製本費 104千円、かわまちづくり運営支援委託料 27,414千円、かわまちづくり企画支援委託料 6,919千円、まちづくりデザイン策定委託料 59,107千円、かわまちづくり活用実行委員会負担金 6,200千円、泰平の祈りプロジェクト実行委員会負担金 8,705千円、民間まちづくり活動促進事業費補助金 7,850千円 8款5項5目 拠点整備費／特別旅費 510千円、消耗品費 1,592千円、食糧費 36千円、架線保全手数料 141千円、資材保管料 960千円、実施設計委託料 4,000千円、整備推進支援委託料 1,518千円、乙川河川緑地人道橋完成記念式典開催委託料 4,686千円、施工監理委託料 31,575千円、かわまちづくり企画支援委託料 23,727千円、会場使用料 90千円、木船借上料 300千円、乙川河川緑地施設整備工事請負費 253,135千円、乙川河川緑地人道橋整備工事請負費 551,758千円、乙川プロムナード整備工事請負費 213,089千円、中央緑道等整備工事請負費 530,000千円、庁用器具購入費 1,292千円、水道分担金 2,924千円、まちづくり情報交流協議会負担金 30千円	



乙川河川敷遊歩道

(仮称)乙川人道橋



2020年3月末完成予定



中央緑道・市道籠田町線

ハード事業 乙川の優れた景観と魅力的な水辺を活かした都市空間を創出し、まちとの繋がりを図るため、乙川河川敷の遊歩道や堤防道路のプロムナード、中央緑道と市道籠田町線などの再整備や、(仮称)乙川人道橋の工事を進めます。

ソフト事業 観光産業都市創造の基盤となるインフラの再整備などに合わせ、公共空間を活用した公民連携まちづくりを推進します。このうち、乙川河川空間の利活用は、かわまちづくり支援制度により促進を図ります。また、フォーラムなどによるまちづくりの啓発や地区内の公共空間利活用に向けた社会実験、公民連携事業導入の検討を進めます。

かわまちづくり



おとがワ！ンダーランド（殿橋テラス）

泰平の祈りプロジェクト



天の川プロジェクト®

まちづくりデザイン



まちづくりフォーラム

住宅施策推進業務〔予算額 1,618 千円〕

建築部住宅課
居住支援係(23-6880)

財源内訳	一般財源 1,618 千円
支出内訳	8款8項1目 住宅総務費／委員報酬 64千円、費用弁償 3千円、特別旅費 21千円、食糧費 5千円、印刷製本費 51千円、 住宅施策推進委託料 1,441千円、職員研修負担金 33千円

住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律が平成 29 年 10 月に改正され、新たな住宅セーフティネット制度が創設されました。低額所得者、高齢者、子育て世帯、障がい者、外国人その他の事情などから住宅に困窮されているかたへの支援に向けて、住宅確保要配慮者の入居を拒まない民間賃貸住宅の登録、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅供給促進計画の策定、居住支援協議会の設置、住宅・福祉関係者や様々な地域主体との連携による支援を通じて、家族・地域が支えあう、豊かな住まいづくりを目指します。



旧耐震住宅等除却費補助業務〔予算額 16,000千円〕		建築部住宅課 耐震促進係(23-6254)
財源内訳	国庫支出金 8,000千円、県支出金 2,000千円、一般財源 6,000千円	
支出内訳	8款8項1目 住宅総務費／住宅除却費補助金 8,000千円、ブロック塀等撤去費補助金 8,000千円	

大規模地震により倒壊の危険性がある旧耐震基準の住宅やブロック塀は、被災時に生命の危険を及ぼすだけでなく道路閉塞により避難や救助活動の妨げになる可能性もあるため、除却費用等を補助して災害に強く安全な街づくりを推進します。

住宅除却費補助金

昭和56年5月以前に建てられた耐震基準に満たない住宅の除却費用の補助

補助金の額

除却費用の2/3

上限20万円まで補助



ブロック塀等撤去費補助金

道路に面した一定の高さ以上のブロック塀等を撤去する費用の補助

補助金の額

- ①撤去する費用
- ②撤去する塀の長さ(m)×1万円
- ①と②を比較し低い方の額の1/2

上限10万円まで補助



平地荘整備業務〔予算額 1,542,654千円〕		建築部住宅課 技術係(23-6879)
財源内訳	国庫支出金 694,789千円、市債 690,000千円、一般財源 157,865千円	
支出内訳	8款8項3目 住宅建設費／住宅性能評価手数料 1,329千円、構造計算適合判定手数料 729千円、実施設計委託料 60,181千円、施工監理委託料 13,922千円、市営住宅新築工事請負費 1,456,006千円、水道分担金 4,622千円、建物等移転補償金 5,865千円	

【事業概要】 平地荘（昭和 46～47 年建設）は、老朽化しているため建替えを行い、住宅に困窮する低額所得者へ低廉な家賃で良好な居住環境の提供を行います。

【整備スケジュール】

平成 28 年度 基本設計業務

平成 29 年度 実施設計業務①

平成 30～31 年度

第 1 期建設工事

平成 31 年度 実施設計業務②

2020 年度～2022 年度

第 2 期建設工事

2022 年度 第 3 期建設工事

2023年3月完成予定

平地荘完成予想図（イメージ）



* 実施設計①：住棟 2 棟設計 実施設計②：住棟 3 棟・集会所・放課後児童クラブ設計
第 1 期建設：住棟 2 棟建設 第 2 期建設：住棟 3 棟建設 第 3 期建設：集会所・放課後児童クラブ建設

【水道事業】水道施設更新事業〔予算額 196,736 千円〕		上下水道局総務課 財務1係(23-6353)
財源内訳	自己財源 196,736 千円	
支出内訳	水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 原水及び浄水施設費／施設工事費 196,736千円	

老朽化した施設及び設備を更新します。

◆主な事業内容

【工 事】

- ・ 仁木浄水場電気設備更新工事（73,491 千円）
- ・ 日名水源送水場取水ポンプ取替工事（42,185千円）



仁木浄水場電気設備更新工事（現況）



日名水源送水場取水ポンプ取替工事（現況）

【水道事業】水道管路更新・耐震化事業〔予算額 1,530,500千円〕		上下水道局総務課 財務1係(23-6353)
財源内訳	企業債 640,000千円、他会計出資金 216,076千円、他会計負担金 19,040千円、県補助金 15,000千円、自己財源 640,384千円	
支出内訳	水道事業会計(資本的支出) 1款1項2目 配水施設費／委託料 78,000千円、施設工事費 1,410,000千円、その他 42,500千円	

老朽化した水道管路の更新及び南海トラフ巨大地震に備え耐震化を行います。

◆事業概要

老朽化した管を耐震管に更新するとともに、重要給水施設への供給ルートへの耐震化を進めます。

◆主な事業内容

◎管路更新事業

老朽化し耐震性能が低い水道管を、耐震管へ更新します。

- ・塩化ビニル管布設替事業
- ・ダクトイル鋳鉄管布設替事業

◎管路耐震化事業

地震災害に備え、救急病院や広域避難所など、重要給水施設への供給ルートへの耐震化を図ります。



耐震管とは、地震時に起きる地盤のひずみを、つなぎ目（継手）が伸縮・屈曲することにより吸収し、管本体の損傷を防ぐものです。

【下水道事業】汚水整備事業〔予算額 950,963千円〕

上下水道局総務課
財務2係(23-6858)

財源内訳 企業債 570,100千円、工事負担金 21,875千円、受益者負担金 90,250千円、国庫補助金 214,500千円、自己財源 54,238千円

支出内訳 下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 39,823千円、手数料 240千円、補償金 150,800千円、施設工事費 760,100千円

下水道（汚水）の整備を進めます。（整備面積 約 19 ha）

◆汚水整備（950,963 千円）

- ・整備予定延長 L≒ 7,300m
- ・整備予定管渠 φ75 mm～250 mm
- ・事業予定地域 岡町、中村町、国正町、島坂町、細川町、菟川町、
檜山町ほか

◎岡崎市汚水適正処理構想に基づき、平成28年度に下水道事業計画を変更しました。今後も引き続き、汚水処理施設整備の早期概成を目指します。

【汚水処理施設整備の基本方針】

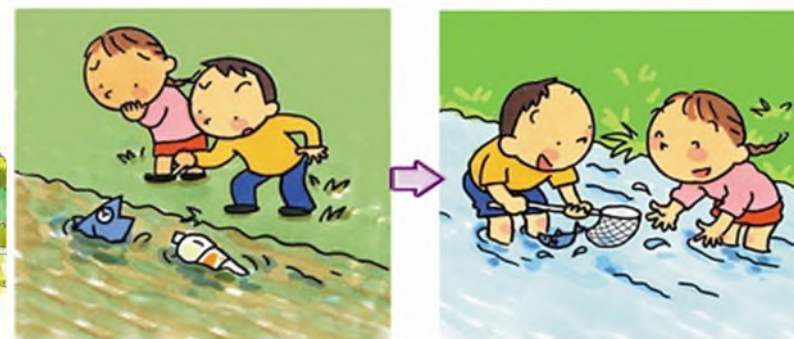
- ・少子高齢化による人口減
- ・事業の採算性
- ・時間軸（10年間）

より一層の効率化を図りながら、下水道整備を進めていきます。

汚水管の施工状況



健全な水循環に寄与



水環境の復元

【下水道事業】雨水整備事業 〔予算額 1,320,500千円〕 〔H30補正予算額 648,000千円〕(合計予算額 1,968,500千円)		上下水道局総務課 財務2係(23-6858)
財源内訳	企業債 661,300千円、他会計出資金 44,670千円、工事負担金 7,900千円、国庫補助金 606,630千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 38,900千円、手数料 200千円、賃借料 2,900千円、補償金 18,000千円、 施設工事費 556,000千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 704,000千円、手数料 500千円	

浸水被害の軽減を図ります。

◆雨水管渠整備 (616,000 千円)

【工 事】

- (1) 六名雨水ポンプ場放流渠築造工事 (498,000 千円)
・ $\phi 2,600$ mm、 $L \cong 600$ m ・ 樋門 1 基 【H29～2021 年度】
- (2) 針崎幹線関連工事 (38,000 千円)
・ $\square 1,000$ mm $\times$ $1,000$ mm、 $L \cong 30$ m

H30 補正予算対応 (428,000 千円)

・ 中町幹線築造工事 ほか

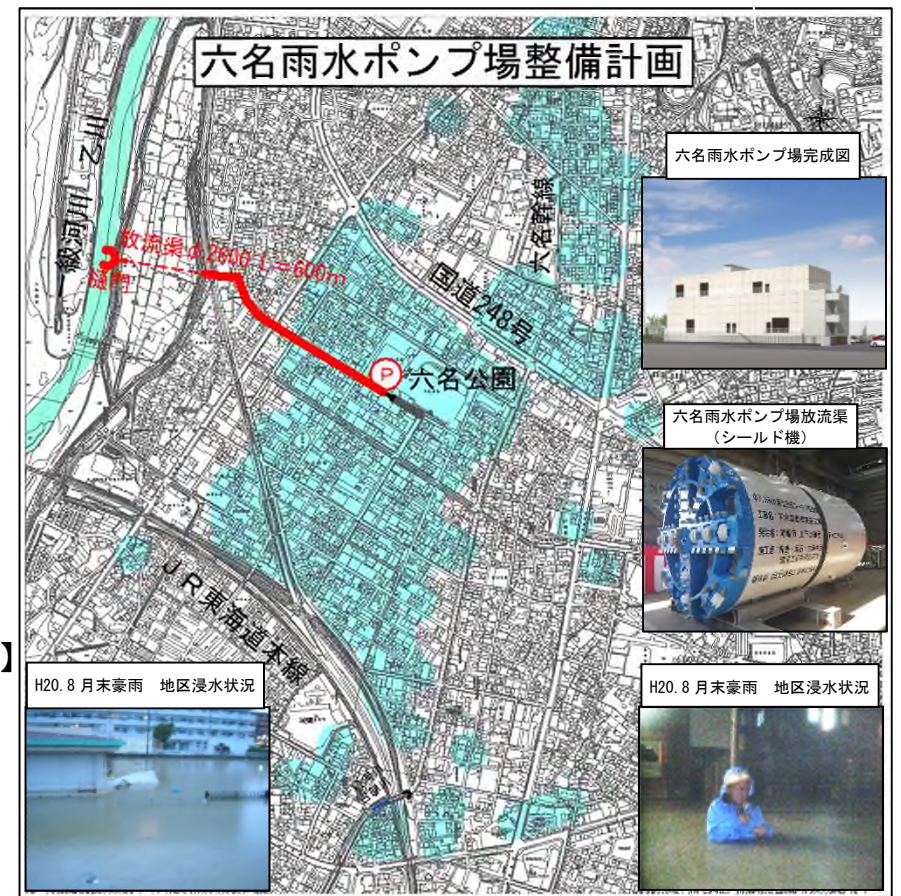
◆雨水ポンプ場整備 (704,500 千円)

【工 事】

- 六名雨水ポンプ場築造工事 (703,200 千円) 【H29～2022 年度】
- ・ 排水能力 $Q=8.0$ m³/s

H30 補正予算対応 (220,000 千円)

・ 六名雨水ポンプ場築造工事 ほか



【下水道事業】下水道施設地震対策整備事業〔予算額 121,210千円〕 〔H30補正予算額 8,000千円〕(合計予算額 129,210千円)		上下水道局総務課 財務2係(23-6858)
財源内訳	企業債 36,200千円、他会計出資金 14,289千円、国庫補助金 47,195千円、自己財源 23,526千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 26,990千円、補償金 15,820千円、施設工事費 77,400千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 1,000千円	

地震に強い下水道施設を目指し下水道管渠及びポンプ施設の耐震化を図ります。

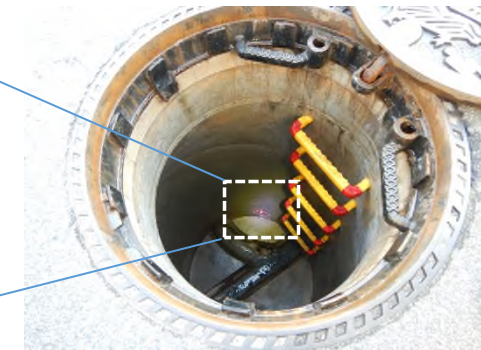
◆管 渠 (120,210 千円)

【調査・設計等】

- (1) マンホールの浮上対策に関する耐震診断 (6,000 千円)
- (2) 重要な幹線等における管渠の点検調査 (990 千円)
 - ・ L = 220m
- (3) 管渠改築実施設計 (15,000 千円)
 - ・ L = 2,137m



(浮上防止装置)



マンホール浮上防止の状況

【工 事】

- (1) 地震時に地表面から浮き上がるおそれのあるマンホールの浮上防止工事 (6,000 千円)
 - ・ N = 9 基
- (2) 重要な幹線等における管渠の改築による耐震化工事 (71,400 千円)
 - ・ L = 560m

H30 補正予算対応 (8,000 千円)

・ マンホール浮上防止工事

◆ポンプ場 (1,000 千円)

【工 事】

吹矢汚水中継ポンプ場耐震補強工事 (1,000 千円) 【H31～2020 年度】



補強箇所

コンクリート増打による耐震補強

【下水道事業】下水道施設改築更新整備事業〔予算額 2,138,763千円〕 [H30補正予算額 30,000千円] (合計予算額 2,168,763千円)		上下水道局総務課 財務2係(23-6858)
財源内訳	企業債 1,510,800千円、他会計出資金 41,248千円、国庫補助金 543,300千円、自己財源 43,415千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 160,300千円、補償金 13,860千円、施設工事費 1,630,603千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 334,000千円	

老朽化した下水道管渠及びポンプ施設の長寿命化を図ります。

◇老朽管渠の改築工事を下水道事業の最優先課題として位置付け、計画的かつ継続的に取り組んでまいります。

◆管 渠 (1,804,763 千円)

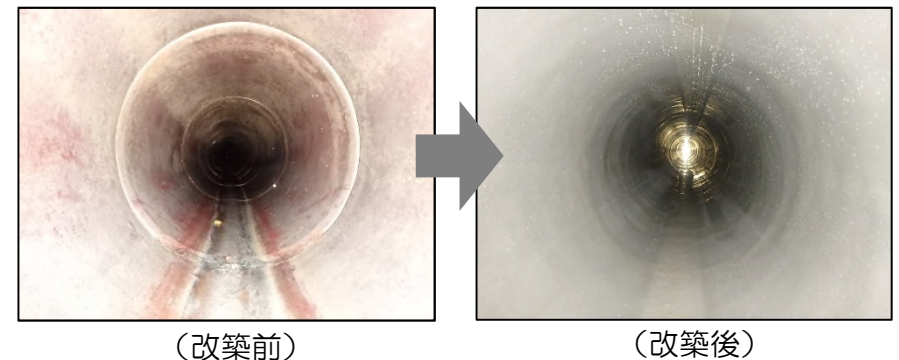
【調査・設計】

- (1) 老朽化が進行している管渠の点検調査 (63,900 千円)
・ L = 14,200m
- (2) 点検調査に基づく管渠の改築更新実施設計 (78,400 千円)
・ L = 11,200m

【工 事】

管渠更生工による老朽管渠の改築工事 (1,412,000 千円)
・ L = 9,200m

改築された下水道管渠



◆ポンプ場 (334,000 千円)

【工 事】(電気設備)

- (1) 八帖雨水ポンプ場改築工事 (218,000 千円) 【H30～H31 年度】
- (2) 吹矢汚水中継ポンプ場改築工事 (75,000 千円) 【H31～2020 年度】
- (3) 早川雨水ポンプ場改築工事 (41,000 千円) 【H30～2020 年度】

H30 補正予算対応 (30,000 千円)

- ・ 早川雨水ポンプ場改築工事

改築された電気設備

